



## ダイヤルプランの概要

---

- [ダイヤルプランの概要](#) (1 ページ)
- [ダイヤルプランの前提条件](#) (1 ページ)
- [ダイヤルプラン設定](#) (1 ページ)

### ダイヤルプランの概要

ダイヤルプランで、Cisco Unified Communications Manager システムにコールのルーティングに関する指示を出します。ダイヤルプランを設定する場合は、次のようにルールを定義します。

- 許可されているコールのタイプ
- コールを発信するためにシステムが使用する優先パスと、代替パス
- 内線番号のダイヤル方法
- 電話番号の表示方法

### ダイヤルプランの前提条件

ダイヤルプランを設定する前に、次のタスクを実行します。

- [初期設定タスクフロー](#)
- [着信コールと発信コールの情報](#)

### ダイヤルプラン設定

次のタスクフローを実行すると、システムのダイヤルプランを設定できます。

## 手順

|       | コマンドまたはアクション        | 目的  |
|-------|---------------------|---|
| ステップ1 | パーティションの設定タスクフロー    | パーティションを設定して、ディレクトリ番号 (DN) の論理グループと、到達可能性の特徴が類似したルートパターンを作成します。パーティションを作成することで、ルートプランが組織、場所、コールタイプに基づいた論理サブセットに分割されることになり、コールルーティングが容易になります。  |
| ステップ2 | 国内番号計画インストールのタスクフロー | <p>(省略可) Cisco Unified CM Administration では、デフォルトで、北米番号計画 (NANP) を使用できます。設定されているダイヤルプラン要件が異なる国の場合は、シスコの国際ダイヤルプランをインストールし、それを使用して、要件特有の一意の番号計画を作成できます。国内の番号計画を使用している場合は、@ 記号とルートフィルタを使用するルートパターンを設定して、国内コール、国際コール、長距離コール、緊急コール用にパターンを作成できます。</p> <p>国内番号のダイヤルプランの使用は任意です。国内の番号契約を使用しない場合は、手動で設定できます。</p> |
| ステップ3 | コールルーティングの設定タスクフロー  | ルーティング計画を設定して、専用ネットワークまたは公衆交換電話網 (PSTN) に内部呼と外部呼をルーティングする。  |
| ステップ4 | ハントパイロットの設定タスクフロー   | 番号の1つ以上のリストにコールを拡張する場合は、各リストで探している順序を指定する必要がある場合は、ハントパイロットを設定します。これらのリストからコールがハントパーティに転送され、パーティが応答できなかった、または話中であった場合、次のハントパーティでハントが再開されます。  |

|        | コマンドまたはアクション              | 目的  |
|--------|---------------------------|---|
| ステップ 5 | トランスレーションパターンの設定タスクフロー    | ボイスゲートウェイからの着信番号を Cisco Unified Communications Manager に操作する変換パターンを設定します。コールを受信側エンドポイントに転送する前に、変換パターンを使用して、呼び出し番号とコール番号を変更できます。この変換は透過的であり、内線をパブリックからプライベートネットワークにマップすることができます。   |
| ステップ 6 | トランスフォーメーションパターンの設定タスクフロー | 着信コールの通話番号表示を変更する場合は、電話機の変換パターンを設定します。発信コール用に送信される発信コールまたはコール番号表示を変更する場合は、ゲートウェイまたはトランクの変換パターンを設定します。また、変換のパターンを使用して、発信するリダイレクト番号 (SIP デバイスの転送ヘッダーとして知られる) を変更することもできます。  |
| ステップ 7 | ダイヤルルールの設定タスクフロー          | さまざまな種類のダイヤルルールを設定できます。アプリケーションダイヤル規則、ディレクトリ検索ダイヤル規則、および SIP ダイヤルルール。 <ul style="list-style-type: none"> <li>異なる種類のダイヤル規則を設定できます。アプリケーションダイヤル規則、ディレクトリ検索ダイヤル規則、SIP ダイヤル規則。</li> <li>ディレクトリ検索ダイヤルルールにより、発信者 ID がディレクトリで検索可能な番号に変換されます。</li> <li>SIP ダイヤルルールを設定して、SIP を実行している電話機のダイヤルパターンを作成します。これは、レガシーの SIP 電話の一般的な手順です。</li> </ul> |
| ステップ 8 | ILS 設定のタスクフロー             | リモートの Cisco Unified Communications Manager クラスタのネットワークを作  |

|         | コマンドまたはアクション                 | 目的   |
|---------|------------------------------|--|
|         |                              | 成するには、intercluster ルックアップ サービス (ILS) を設定します。ペアの クラスタにメーター着陸システムを配置して、メーター着陸システムネットワークを形成するためにこれらのクラスタを追加することができます。                                   |
| ステップ 9  | グローバルダイヤルプランレプリケーションのタスク フロー | グローバルダイヤルプランレプリケーションによって、ディレクトリ URI の クラスタ間ダイヤルと ILS ネットワーク全体にまたがる代替番号を含む、グローバルダイヤルプランを作成できます。   |
| ステップ 10 | URI ダイアルの設定タスク フロー           | コールアドレスとしてディレクトリ URI を使用してエンドポイントにコールをルーティングする場合は、[URI ダイヤリングを設定する (URI ダイヤリングの設定)。ディレクトリ URI はユーザ名@ホストフォーマットに従い、ホスト部分はIPv 4アドレスまたは完全に定義されたドメイン名である。 |